寫眞週報

情報局編輯
三月八日・第三百十二號・十セン

陸軍記念日

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

元寇の時も　日清　日露の時も
われらが祖先は　國難來ると雄叫び起
耳を澄ませ　いま同じ血潮が　高鳴り呼ぶ
國難來る
撃ちてし止まむ

⇧ 軍人に賜はりたる勅諭を壁を限りに捧讀する仙臺陸軍幼年學校生徒

第三十九回 陸軍記念日を迎ふ

思ふ、四十年前——

旅順二〇三高地目指して吶喊した決死隊の玉碎相次ぎ、國民は悲憤に咽びつゝも、ひたすら忍苦、唇を噛んで待つた、待つた。遂に堅壘は屍で埋まり、その上を進んで日章旗は旅順に翻へつた。疾風怒濤、かくて皇軍は三月十日、奉天に最後の止めを刺したのだつた。

今クェゼリン、ルオット兩島の守備部隊、全員戰死の悲報を受く

散華した殉國勇士の靈に決戰一途の生活をもつて誓はう

國難に蹶起した父祖の血は、われら一億の心身に漲るのだ

その傳來の嚴固たる決意を以て、更に征かん。神洲に爪牙を伸ばす醜虜何ものぞ

撃ちてし止まんのみ

「時の立札」：他へ轉載その他に御利用下さい

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

血の祖父に　軍陸の途一進精
燃えつゝ　徒生校學幼年

⇨ 遠い故郷の父よ母よ、安らかにあはせ、奥歯はわれが噛じて誠しま す故、とあけやらぬ朝に誓ふ生徒の決意は日に固い

⇨ 仰ぐ軍神上原軍部隊長の像。殘纒は遺勳とともに母校に留まつてゐるのであらうか、生徒は後輩いで若き血を獻げんときはひたつてゐる

⇨ 肉彈相搏つ壯絶な神倒しのうちに、軍刀一閃敵陣へ突込む指揮官魂は培はれ、皇軍傳統の華ちてし止まむ氣魂が發揮されるのだ

⇨ 親にまさる親と慕はれる校長は、今日も朝の體操を孫のやうな生徒とともに。東北靖兒〇〇を率ゐて立つこの氣魂が若人を鍛へる

⇨ 實物を手にとつてのみとむまで獣へられる生徒の若く素直な頭は決戰の科學戰をびんと感じとる。科學にも勝たねばならぬからだ

★幼年學校精神　教育總監部

南溟絶海の孤島上、六千五百の守備隊悉く散華す。一億同胞の憤激正に頂點に達したとき、東京、仙臺、名古屋、大阪、廣島及び熊本の各幼年學校には、幼い生徒達が默默として修養に、勉強に精進してゐる彼等の幼い胸もまた、先輩の忠烈に對する憧憬と、悲憤と、決意とに沸きたつてゐるのだ

全國津々浦々の少年達は擧つてこの幼年生徒に憧憬の眼を集中してゐる。しかし幼年生徒は謙讓眞摯な精進を續けてゐる。彼等の先輩の如く、將來、或ひは兵團長として三軍を指揮し、或ひは帷幄に參じて深謀をめぐらし、或ひは第一線隊長として率先陣頭に立ち、各々皇軍の精髓として奉公すべき日を期して今日一日を精進してゐるのだ

幼年生徒は皇軍より限りなき御恩遇をはつてゐる。段くも　明治天皇におかせられては、明治四十一年、特從武官御差遣の上、

陸軍幼年學校生徒ハ將來國軍ノ精髓トナルヘキモノナリ故ニ其志操堅強品性高潔學術優秀ナルヲ要ス之ヲ以テ幼年學校生徒ノ性格並ニ教育ニ動キテハ陛下ノ常ニ御心ヲ留メサセラルトコロナリ

との有難い聖旨を賜はつたのである

この大御心、この感激、既に生もない。死もない只一途に己が本分の忠節を盡して、大御心に應へ奉らんとする誠心こそ、幼年學校精神の根幹であり、既徳である大元帥陛下の聖旨たる光榮に感激し、將來皇軍を双肩に擔ふべき責任を自覺し、義は山嶽よりも重く、死は鴻毛よりも輕しとする死生觀に徹せんとし、只管修養に、學術科練成に、精進する眞摯なる努力こそ幼年學校精神の眞髓である。剛壯勇健、如何なる困苦にも屈せず、寛容大度、一抹の功利をも插まず氣宇廣大、淡々として氣節に生き、悟道に驚く、喜んで命令に服從す。これ幼年學校精神の精髓である

かくしてこの精神は、他日或ひは三軍を指揮して全軍の勝敗を決すべき統帥道を發展し、或ひは洋上の孤島に神洲の正氣を發揮する玉碎精神と邁歩し、或ひは率先陣頭に抵身する隊長精神ともなるのである

彼等幼年生徒は十三歳乃至十五歳の全國英才中より採用される。全國六校において三年間教育を受け次いで指つて豫科士官學校に入校し、ここで步、騎、戰車、砲、工、航空、輜重兵等の職種に分けられ、同校卒業後、航空兵は航空士官學校に、その他は士官學校に進んで、青年將校たるべき資質を完成する。士官學校を卒業するや直ちに見習士官となり、間もなく陸軍少尉に任官する。かくて補給の熱血を沸騰させつゝ各々大東亞各地の戰場に馳せ參ずるのである

もとより盡忠報國の至誠には地位もない。階級もない名譽もない。陸軍幼年學校生徒教育の目的は將校たるに必要な德操を涵養するに在つて

『國體ヲ明徴ニシ尊皇愛國ノ心情ヲ養成スル』を以て第一となす

彼等幼年生徒は少尉となれば少尉として奉公に當る三軍を指揮するや將帥としての精進に當る。かくの如く與へられた任務を完遂する所、即ち國軍の精髓であり幼年學校精神は發揮せられたるのといふべきである

こゝにおいて、全國の、優秀なる少年達が擧つて幼年學校に入り、擧つてこの精神を鍛錬し、これを完成し、これを發揮するときこそ、皇軍は盤石であり皇國愈々隆昌に赴き聖戰の目的は期せずして遂成されるのである

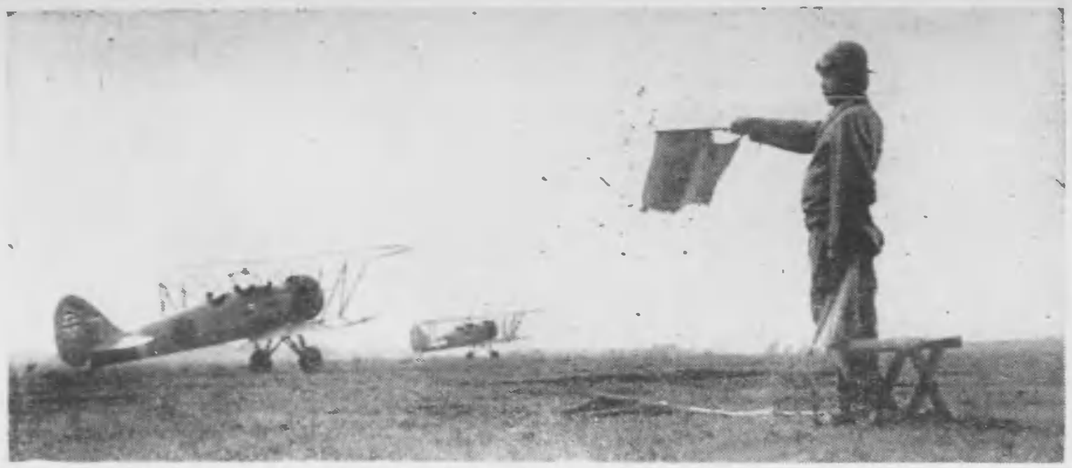
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

父祖の血に燃えつゝ 精進一途の陸軍少年兵

⇧ 逞しい心身で決戰に勝つぞ。明日の陸軍航空部隊を擔ふ少年飛行兵の鬪が、眼が、もり〳〵と躍動する

⇦ 『えいッ』火を吐いて叫ぶ雄叫、亂れ撃つ劍術の中に、戰當りの烈々たる鬪魂が感じられる

⇨ まづ帝國軍人となることだ。然現の軍事學や教練だけで、飛行機にのらなくとも、一年は夢のやうに短い



東京陸軍少年飛行兵學校

陸軍少年兵の華は少年飛行兵でありやう。大空せましと翔けて敵機を叩き落す痛快さこそは、日本男子の感激である。これらの若鷲は、東京と大津の陸軍少年飛行兵學校で育てられる。輝く陸軍航空部隊の中堅となるために、一年間に軍人精神を體得し航空の基礎となる諸種の軍事學や普通學を習ひ、どんな逞しい任務にも堪へられる心身を鍛へ上げる

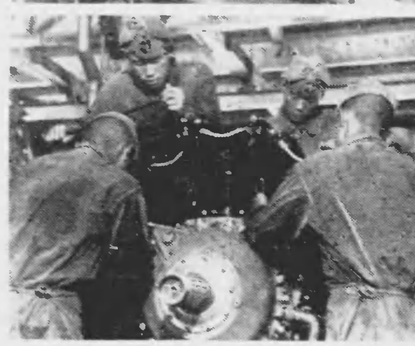
かりそめにもすると本人の志望や心身の適性などを考へ、操縦、通信、整備の三分科に分れる

操縦は熊谷陸軍飛行學校、宇都宮陸軍飛行學校などに入り、飛行機の構造から始まり、氣象學などを修めてから、いよいよ憧れの同乘飛行を許され、やがて實用機の單獨操縦にまで進むのである

通信は水戸の陸軍航空通信學校へ入り、まづ『ト・ツー』で世間話が出來る位にならひ覺え、無線通信機の故障もその場で修理できるやう構造や學理を身につける

整備は所澤や岐阜にある陸軍航空整備學校に入り、一機に部品が三十万點もあつて、見ただけでは一寸見當もつかぬ飛行機を、解くうちに修理して、飛行機を飛び立たせるまでになる

⇧ 操縦にゆくものは陸軍飛行學校へ……



整備兵になるものは陸軍航空整備學校へ……

少年兵への待期

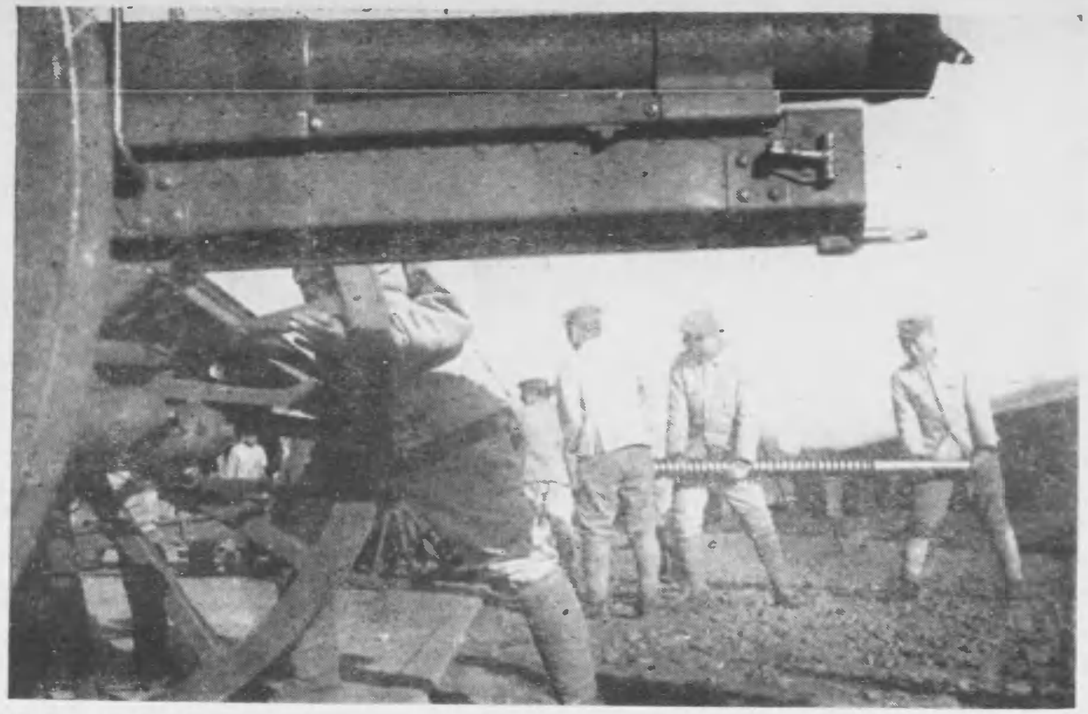
陸軍省

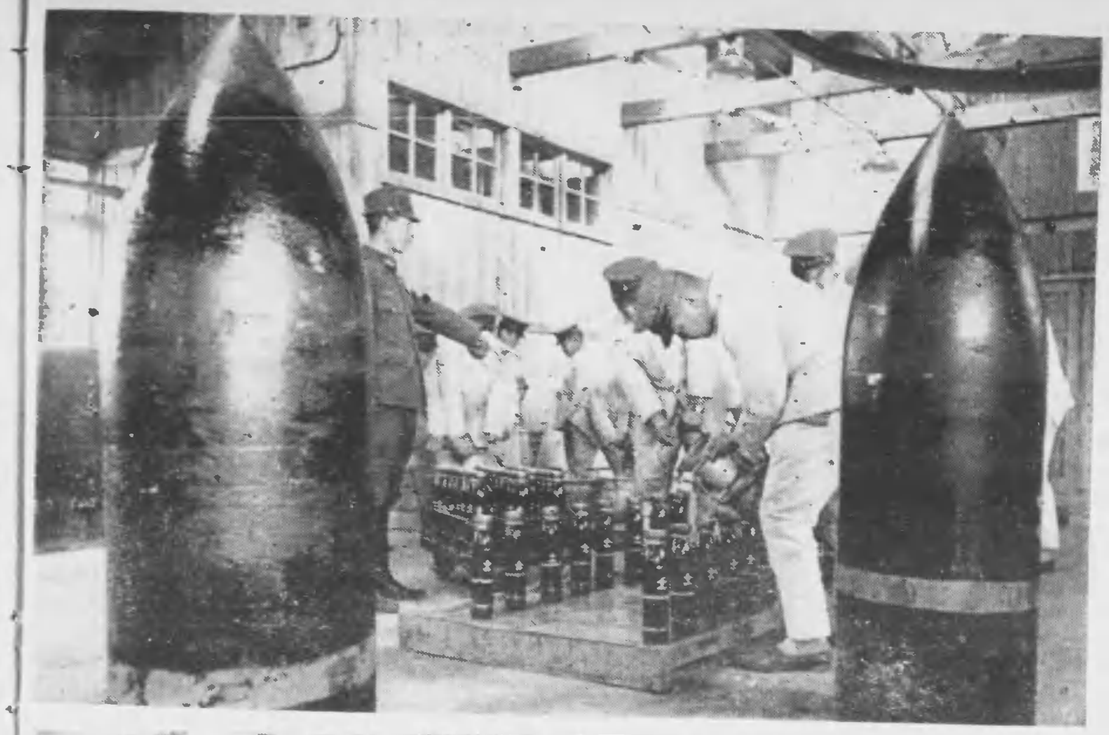
三月十日は第三十九回陸軍記念日である。我々は四十年前、寒風吹き荒ぶ北滿の曠野に強敵露軍を撃滅し、皇國隆昌の基礎を確立された先人の偉業に對し、深甚の謝意を表するものである

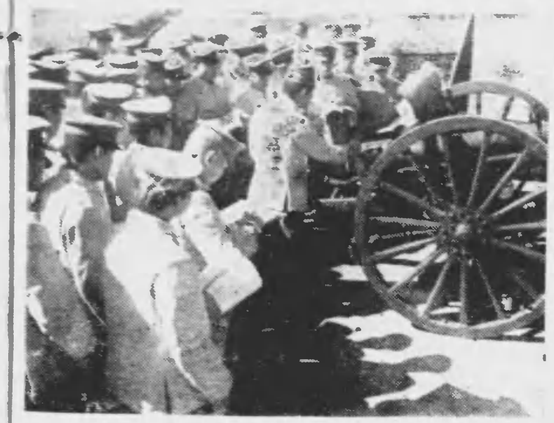
爾來星霜四十年、發展に發展を遂げた皇國は、今や八紘爲宇の大理想の下、大東亞聖戰の完遂のため總力を擧げて奮鬪してゐるのであるが、敵米英もまた『日本に時を與へること』の不利を悟り、必死の逆攻を企て、犧牲的烈なる武力戰はまら必る人智の粹を集め、いよ〳〵熾烈に、いよ〳〵大規模に戰はれ、皇國は今や隆替を決せんとするの重大時機に臨んでゐる。しかしてこの熾烈なる武力決戰に勝ち抜いてこそ、大東亞戰爭における赫々たる終局の勝利を望み得るのである

近代戰の作戰規模の立體的擴大と戰鬪方式の科學的複雜化とは、果敢不屈の鬪魂と、至妙精熟の技術とを兼備した多數かつ優秀な抜群な皇軍幹部を要望すること極めて大となり、以來、皇軍幹部に對して

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records





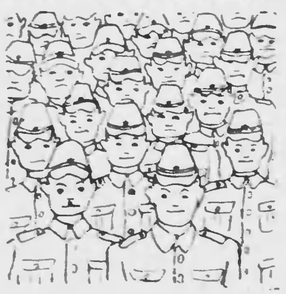


精進一途の陸軍少年兵

戦闘や訓練で使いついた兵器は一體どうするか？兵器學校で育て上げられた兵器の軍醫さんが時を移さず駆けつけて、その原因を究め、テキパキと治療をして再び第一線に復帰の活躍をさせるのだ。このために、先づ兵器の構造、機能に精通しなければならないし、訓練に能理復帰による技術も修得しなければならない。次に、電工、鍛工、職工、技工の五工科に分れて、專門の教官に手をとって教へられてゆく少年兵達は、やがて被修練者の中に卓然として使ついた機械のエンジンを復活させ、傷つき損壊した火砲を修復して、一路必中の工術を戰陣に存分にたゞきこませるのだ

分解整理を終へた野砲の組立

内燃機關の吸入排氣管のすり合せ。ピタリと密着させるため生徒達は一心に作業をつゞけてゐる



いまや少年兵は國軍活動の中核をなし、これら要員の良否は直ちに軍の盛衰に影響するところ甚大である。軍はこの決戦段階にあたり、熱烈極ゆるが如き盡忠報國の至情を抱ける優秀なる青少年諸君が多數少年兵となり、大東亞戰爭完勝のため奇與せられんことを切望する次第である

陸軍少年兵學校案内

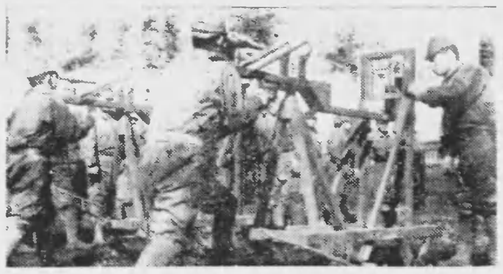
少年兵學校はそれぞれの專門に應じて部隊内の優秀な幹部を養成するのが目的なのですが、それを志す少年たちのため、だいたいの募集要項やその將來などをみてみることにしませう。まづ學校の所在地は

陸軍少年飛行兵學校　東京都立川市
　　滋賀縣大津町
陸軍少年戰車兵學校　靜岡縣富士郡上井出村
陸軍少年通信兵學校　東京都北多摩郡東村山町
　　新潟縣中蒲原郡村松町
陸軍野戰砲兵學校　千葉縣四街道
陸軍重砲兵學校　神奈川縣浦賀町

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

★ 精進一途の陸軍少年兵

たくましい、しかも抱負のとれた、[illegible]
郷を出てはるばるとやってきたかの少年兵の姿に、[illegible]
の若い意欲の持主となった



富士は今日も自分たちの演習を見守っている。[illegible]
先たす歌はこの無限軌道の下にふみにじってくれよう！
谷を渡り丘木をたおし戦車は驀進する。その中にあっての射撃に眉をむづかしい。第一線上での射撃訓練中の若い戦士

少年戦車兵にとっては行軍よりも休憩時の方がうれしい。自分たちの休む前には先づ戦車の整備をする

久しき苦難を仰いで、ふたたび下る野の中へ、今日も朗々の純情をまいて少年戦車兵は行く。[illegible]
田村にある[illegible]無限軌道の[illegible]
年戦車兵隊が生まれたのである。全国から選抜された[illegible]
で鍛えられた戦車兵隊の[illegible]
隊にいたるまでの[illegible]
二年間[illegible]
何[illegible]
し[illegible]
に[illegible]
[illegible]

千葉陸軍防空學校

陸軍兵器學校

千葉縣　千葉市

神奈川縣　相模原町

となります。どんな少年が最も適してゐるかといふと、まづ問題が大切で、まじめな年配のつよい、しかも識域を扱ふことの好きな少年がいゝのです

志願者の年齢は、今年度はいまだ確定してをりませんが、だいたい次ぎの基準によるものと思はれます。少年飛行兵學校では大正十四年十月二日から昭和六年十月一日までの間に生れた者、兵器學校では昭和二年四月二日から昭和六年四月一日までの間に生れた者、その他の學校では昭和二年四月二日から昭和六年四月一日までの間に生れた者で（つまり滿十四歳以上十八歳未滿の者）學歴には制限がありません

試驗は體格檢査と學科試驗の二つです。學科試驗の方は、少年飛行兵學校では國民學校初等科修了程度、その他の學校では國民學校高等科第二學年第二學期修了程度で行はれます。試驗の科目は、少年飛行兵學校では國語、算數、歴史、理科です

今年はすでに締切って中には試驗の終った學校もありますので、來年度の志願者はそれ〴〵の志願の學校へ、または少年飛行兵學校では航空本部、兵器學校では兵器行政本部、その他の學校では教育總監部に申込めば（郵便切手封入、志願票とともに志願者心得を送ってもらふことができます。また近くの聯隊區司令部や市町村役場でもいろいろと便宜をはかってくれることになってゐます

教育期間は一年（但し、今年度は一年半）少年飛行兵學校については行を更めて述べます）で、その期間中は修學費用はすべて官費で、そのほか毎月手當も支給されます。卒業するとともに兵長となって（但し兵器學校の卒業者は卒業と同時に陸軍伍長に任官します）部隊附となり、學校での知識を實地に生かした訓練を一年間つゞけて伍長に任官します。その後は本人の努力次第で軍曹、曹長、准尉と累進し、兵科下士官は、陸軍豫科士官學校または陸軍士官學校、兵技下士官は兵器學校出の如きは、さらに高等工業學校などに入學して、卒業後かゞやかしい將校または技術將校となることが出來るのです

飛行兵學校の方は一ヶ年の教育の後、本人の適性や希望に應じて、操縦、整備、通信と更に二年間の專門の學校に入學し、こゝで更に二年間の研鑽が積まれるのです。卒業して隊附となり、約一年後に准陸軍伍長の任官辭令をいただくことは申すまでもありません。その後、努力次第で航空士官學校を經て、將校になる道は他の學校と同樣です

★なほ少年兵學校の確實な募集要項は、八、九月頃でる確定です。また以上の要項「殊に年齢」は情勢に應じて變ることがありますから、志願者はその時が來たら直接問合せて下さい

陸軍幼年學校案内

こゝには國軍の根幹たるべき若き俊秀たちが朝に夕に純忠の珠をみがいてゐます。簡單に本年度の募集要項をみませう

志願者は昭和五年四月二日から昭和七年四月一日までに生れた少年たちで、願書差出しの期日は昭和十九年五月十五日から同年六月末日までです。身體檢査はたいてい十一月一日から同二十九日までの間に行はれ、學科試驗は十月二十九日より三日間に亘り行はれます

試驗は中等學校第一學年第二學期修業程度で、試驗科目は國語、作文、地理、歴史、數學、理科の六科目です。志願者は教育總監部、各幼年學校（東京、熊本、廣島、名古屋、大阪、仙臺）または各地の聯隊區司令部に申込めば、志願者心得と志願者用紙を送ってもらへます

アジア歴史資料センター
Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

精進一途の陸軍少年兵

⇨ 精巧な寫眞機で遠距離の敵陣を撮影した。飛行機で空中寫眞で敵陣の狀態を判斷したりするこれから少年兵の重要な任務である

⇨ 砲兵隊をにらむ少年兵の眼はきびしいと光る。巨大な砲身は敵陣に向けられ、一瞬後は敵陣へ目掌のお見舞いとなるだけである

⇦ 警備兵隊はあらゆる森林たゝへ、みうるところにその正確な位置をとらへてしまふ。音源標定も野戰砲兵學校の重要な教科目の一つである

陸軍野戰砲兵學校の少年兵、下志津原の一角に、測遠機をにらむ少年兵のきびしい姿がある。陸軍野戰砲兵學校の少年兵である。この學校では、軍が將來の砲兵幹部の養成を目的として、優秀なる少年に砲兵として必要な知識と訓練とをあたへてゐる。その特殊教科目としては、測遠機による距離測量や、音源標定および寫眞撮影などがあり、こゝできびしい訓練を了へた少年兵は、わが無敵砲兵陣の正確無比な砲撃の目となり耳となるのだ。この科學的な少年兵の授業があればこそ、ブキチマの根地も陥ちた。そのほか大東亞戰爭において幾多の偉功を立てた砲兵部隊の中には、こゝ出身の先輩たちが多數あることはいふまでもない

火砲の操作演習。少年兵の特徴は主として抵抗なる科學的訓練にあるのだ。もちろん火砲全般についての訓練もつゞけられる ⇨

⇦ 有效な射撃をするためには敵陣との距離を正しく測定することが必要である。この距離測定は測遠機によりなされ、大砲を正確な射撃にみちびく

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

精進一途の陸軍少年兵

★ 名駿三保の松原にほど近い陸軍砲兵學校三保分教所に攻々として精進をはげむ

もとより陸軍重砲兵學校の少年兵。地中海を渡る輸送船に撃滅の火蓋を切る砲撃の蔭に磨き上げられた少年重砲兵の重大な任務がかくされてゐるのだ。日夜不斷に繰られた臨戦の訓練をすべて[illegible]行動する潜望鏡を通報を聽取し、或ひは音波を利用して探索聲見し、その位置行動を通報するのがその任務なのだ。この水中聽音機こそは少年兵の鍛錬結晶した感覚と、優れた科學的頭腦に期待されこの重大任務なのだ。[illegible]

水中聽音機の把手をにぎる[illegible]

水中聽音機によつてとらへられた敵艦の位置は刻々[illegible]されて、[illegible]解析には直ちに[illegible]動されてゆく。これによつて目標は必中の射撃諸元を決定する。

この耳にとらへられた敵艦船は必中の目標に砲撃される。

⇧ 水中聽音機による[illegible]大事なことは[illegible]音の差異も聞きわけて敵艦船の種別、位置を決定する。[illegible]の打つピアノの音をすらすらと聽き分ける少年兵の組織細[illegible]

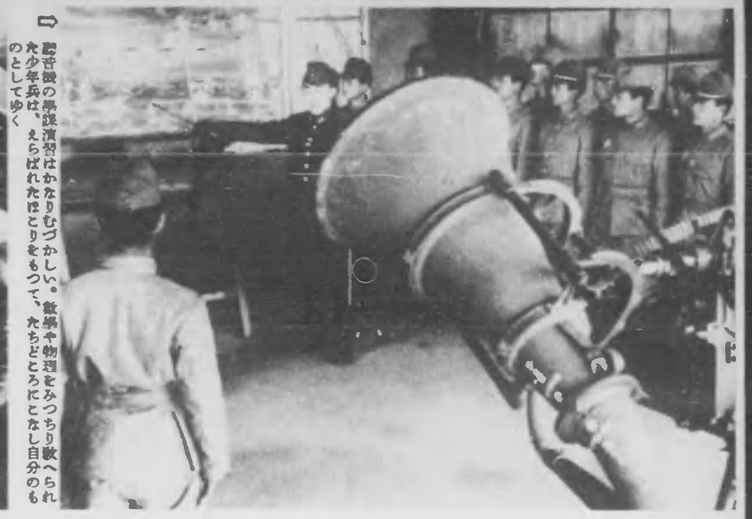
⇦ 巨砲は敵艦をねらつてぴたりと照準された。「射て」の號令を待つ少年重砲兵の全身は瞬間緊張に戦く。重砲操法の訓練は本土防衛の意氣に燃えてつゞけられてゐる

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

⇨聽音機の學課演習はかなりむづかしい。數學や物理をみっちり敎へられた少年兵は、えらばれたほこりをもつて、たちどころにこなし自分のものとしてゆく

精進一途の陸軍少年兵

妖雲漠々として敵はいまや南より、北より本土をねらふ。防空學校少年兵たちの眞面目が、いよいよ發揮される時は迫つた。敵機よ來らば來れ！　一年半の在學期間は短いが、内容は十年の敎育にも値する猛訓練で充されてゐるのだ。高度の測定も一瞬だ。夜間や霧間にかくれて迫る敵機も、みがきにみがいた空中聽測の訓練の前には逃げおほせることはできない。少年たちの科學的頭腦にとらへられた敵機は、次の瞬間、わが高射砲陣地の前に無殘なる白煙を曳いておちてゐるであらう



⇨高機の操作演習で訓練した腕には、たちどころにすべてが判る。敵機の方向、高度はすぐに對空火砲に報告され、間髪を入れず、敵機は火を噴いて落ちるのだ

⇦對空火砲の操作訓練は壓戰の勇士に親切に指導される。やがてこの腕で、この砲で、ニューギニアの、ビルマ國境の敵機をうちおとしつづけるぞ

⇦きこえる、敵機だ！　聽音機の中の虻の羽音さへきこえるやうに　耳は、聽音機の中の虻の羽音さへきこえるやうに　敵くときすまされた少年兵の　漆黑の闇に乘じて、敵機は我に襲ひかゝる。しかし少年兵にはとつくに機影も速度も手にとるやうにはつきりと判つてゐたのだ。もうとつちのものだ。うて！　うて！

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

精進一途の陸軍少年兵

陸軍少年通信兵學校

海空地一體となつて展開される近代戰指揮官の命令一下直ちに全軍の末端まで、一瞬のうちに行動にうつる機動の妙こそは全軍の神經系統ともいふべき通信連絡の迅速、正確によつて發揮されるのだ武藏野の風光に包まれた東京陸軍少年通信兵學校、北越新潟の村松陸軍少年通信兵學校、そこに今、第の神經系統たるべき生徒達が一ケ年半の修業年間に少年獨特の鋭敏な感覺をより鋭くしようと通信修技に、器材の實習に教練にと懸命に磨きをかけてゐる

⇦ 教官の打つてくる音を一音も聞逃ふまいと、教室での受信練習は眞劍だ

⇧ 北京へ——自分の手から電波となつて飛ぶ通信、電鍵を握る手に少年通信兵のよろこびがひそんでゐるのだ

⇦ 機甲要員は偽裝された壕内にひそんで刻々の戰闘指命を無電機の鍵をもつて機牛につたへつゞける

★表紙

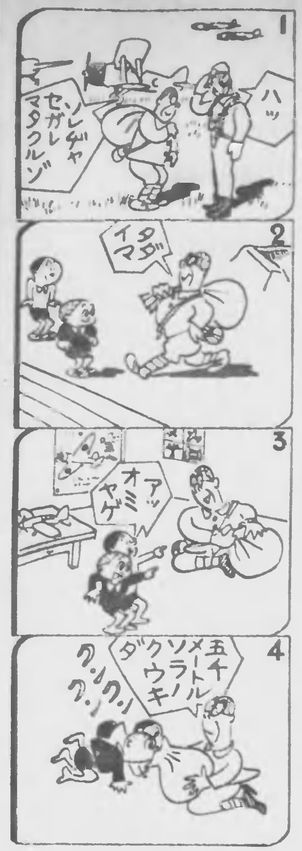
少年飛行兵はにつこり笑つてゐる。風にも嵐にもめげず、強く逞しく育つたとの吾等は、南海の空を縦横に翔けて、敵機と一騎討ちや、群がる敵機へまつしぐら、見事撃墜長機を仕止めてゐる。鎌倉若武者にも似た健氣な凛々しいこの兄さんが、『國難だ。君たちも空に來いよ』とヨイコを呼んでゐる

——南太平洋〇〇基地

撮影　木下陸軍報道班員

大東亞戰爭漫畫日誌

石川逢介



⇦ 撃ちてし止まむ翼もて

敵、わが內南洋の入口を破らんとすこの鬼をこらすはただ飛行機の撃墜のみ

⇦ カラ手形に釣られてどこまで飛ぶか敵機

敵機は一法大鵬にとりたてゝるとインチキ證文をふりまはし、浦のきれかゝつた敵機をけしかける

⇦ 鐵上製

石川　進介

ピッタリ仰天したつきり血が頭から下がらぬ。大變だ、大變だと騒ぐより、今日の增產で勝利を招かう

⇦ 一喜一憂型

がつかりして、しよげこみ何も手につかぬ。嘆けとて敵は攻勢をゆるめはせぬ。進へて撃つ氣合が敵を追捕ふのだ

⇦ 一億が呼吸たる時

利根　義夫

米鬼來たる、南より來たる。今こそ、一億が團にぶちこんだ一撃ちてし止まむ』を叫ぎすませ

⇦ 無關心型

何をきいても右から左へつゝぬけ。そのくせ目の前に敵が現はれやうものなら、大あはて

一冊で
能率あげよ
勝つ
貯金

戰力になる貯金です

通帳の無駄を一掃しませう

通帳の數を少くして預け高をどん〳〵殖やすことが戰力增强へ二重の御奉公です

"通帳の數より額だ貯蓄戰"

一冊の通帳も大切な資材です

新しく預入申込をするときは古い通帳がないかよく調べてからにしませう

"一冊で紙、人、時の無駄省け"

通帳を何冊にも分けて預けるのは無駄です

据置貯金など二冊以上で預けてゐる場合は期間の永い方へ合併して一冊で預けませう

"十冊に勝つ一冊の預け高"

一ケ月に何回も預けるのは通帳の壽命を短くします

少額の貯金は家庭で貯金函を利用して月一回位に纏めて預けませう

"日に蓄めて月に纏めて窓口へ"

通信院貯金保險局

寫眞週報 (業無斷轉載)

昭和十九年一月八日 印刷發行
編輯者 博報局
東京都麻布區永田町一丁目
印刷者 發行者 印刷局
東京都麻布區永手町

定價 一部十錢 (送料一錢) (外國郵送に係る地域は送料共一部十九錢)
▲特大號の場合は其の都度御拂込金より差額を申受けます

申込所 全國各地官報通報部及都道府縣廳賣所 書店・驛賣店 新聞販賣店

本誌掲載の寫眞中、關係者名或ひは提供者名を特に附してゐないものは財團法人寫眞協會又は製作によるものです 製作は海軍關係の複寫製は海軍省承認番號第十二四三號です

本誌を回覽に
本誌を、隣組や職場で回覽するなど出來るだけ有効に御利用下さい

前線慰問にも
またお詰みになつたら本誌を前線慰問に送りませう 送料は內地と同樣で帶封あるひは開封にして第三種と明記すれば一部一錢です

印刷局印刷發行